

★ ボランティアあち

【組内回覧】

第276号 令和7年(2026)3月19日

発行者 社会福祉法人 阿智村社会福祉協議会

(TEL) 45-1234 (FAX) 43-2223



小さな手から大きな支援

～育てた命が希望に変わる日～



「よろしくお願いします」——小さな手から託された封筒の中には子供たちの努力と優しい想いが詰まっていました。3月9日(月)、第二小学校の6年生9名が自分達で集めた募金を届けてくれました。

児童の皆さんは募金に至るまでの経緯や思いを発表してくれました。「チャリティーショーで得たお金を被災地へ送りたい」「全校生徒に説明し賛成してもらって決めました」——その言葉からは自分たちで考え、仲間と話し合い、力を合わせて進んできた歩みが伝わってきました。

歴史の授業で習った縄文時代のクッキーや平安貴族のデザートなどの古代食作りに挑戦し、材料となる小豆、荳胡麻、里芋は学級園で育て、時間をかけて命と向き合ってきました。

さらに、非常用スリッパやレインコート、ろ過機、紙石鹼などの防災グッズ、椅子やグリセリンソープといったリサイクル品も手作りしました。朝や休み時間も制作に励んだそうです。

「少しでも力になれば…」——その思いは去年の6年生から受け継がれた思いのように感じられました。優しい気持ちは次の世代へと繋がっています。今回の活動を通して、子供たちは「育てること」「備えること」「助け合うこと」の大切さを学びました。小野阿智村共同募金会会長は「昨年引き続き6年生の皆さん方が、素晴らしい気持ちのこもったお金を被災地に送るお話を伺っただけでも、私たちの心に響いてまいりました。間違いなく、

社協を通じて被災地の方へ送らせていただきます」とチャリティーショーの販売で得た利益と募金額を合わせ65,600円の義援金を受け取りました。

今回のこの寄付金は「令和6年能登半島地震災害義援金」として中央共同募金会へ送らせていただきました。小さな手から生まれた支援が、被災地の皆さんの心に温かく届くことを願っています。



第二小学校6年生の皆さん ありがとうございます

「ボランティアあち」発行には、皆様からいただいた社協会費を使わせていただいております。

ふれあいサロン交流会

ふれあいサロン交流会が2月26日(木)に開催され、20名が参加されました。回想法の体験と、意見交換会を行い、今後のサロン活動についての話し合いが行われました。回想法の体験には「あち🌸ゆかいな仲間たち」のメンバー12名をお迎えし、4グループに分かれて行いました。回想法が始まると「ああ、そうだった」

「懐かしいなあ」と昔を振り返り、会場は優しい笑顔に包まれて

いました。普段話すことのない方とも笑顔で交流する様子が見受けられるなど、回想法でリラックスし交流が深まり、その後の意見交流会もそれぞれのグループ共に話が尽きることなく、活気



にあふれた話し合いをされていました。

ふれあいサロンは住民同士が気軽に集まって楽しみながら地域の繋がり作りを行う場として根付いていけるよう、これからも住民の皆様と一緒に盛り上げていきたいと思ひます。



新年度【ボランティア活動保険】更新・加入について

ボランティア活動保険とは

ボランティア活動中の様々な事故による「ケガ」や、他人に損害を与えたことによる「損害賠償責任」を補償する保険です。

加入申し込み手続きは

阿智村社会福祉協議会窓口での申し込みとなります。加入申込書に必要事項をご記入いただき、保険料を添えて阿智村社会福祉協議会の窓口までご提出ください

既にボランティア活動保険へ加入されている方へ

令和7年度にボランティア活動保険へ加入されている方は、令和8年3月31日で保証期間が終了しますので、お忘れのないよう更新手続きをお願い致します。

ボランティア保険

上述の「ボランティア活動保険」の他、「ボランティア行事用保険」「送迎サービス補償」などがあり、用途に応じてご利用いただくことが可能です。詳細につきましては【ふくしの保険】ホームページをご覧ください。

[ふくしの保険\(fukushihoken.co.jp\)](http://fukushihoken.co.jp)



お問い合わせ

阿智村社会福祉協議会 ☎0265-45-1234